

12月22日（金）

2学期終業式

今日は、2学期最後の日です。年度は続きますが、間もなく、新しい年を迎えます。寒さの中、緊張感に満ちた終業式となりました。学校長の言葉は以下の通りです。

3年次生が、進路決定してからも、そわそわせず、いつも通り、学校生活を送っていること、素晴らしいと思います。1・2年次生は、先日の研究論文発表会に触発されて、早めに探究のテーマを決めましょう。私は、教職につく前、職業的研究者でした。研究とは、結局、較べること、因果関係を明らかにすることだと考えます。

小学生がよくやる自由研究テーマ「ゴミの行く先を調べよう」。これを、高校生向けの探究にするには、どうすればよいか。そこで、比較の観点が必要となります。現在は、ゴミを家庭で処理するのではなく、自治体指定のゴミ袋に入れて、自治体ごとに処理をします。すると、家庭より、自治体で燃焼させる方が、効率よく、安価で、しかも環境に配慮したものでなければなりませんし、自治体指定のゴミ袋の価格も適正でなければなりません。本当にそうなっているのか、それをデータを用いて実証することが探究です。先行論文を読み、新しい研究に挑みましょう。英語が苦手などと言ってはいられません。いやでもそうしなければならぬのですから。今では、ビッグデータ、膨大なデータベースがありますから、自分自身で実験しなくても、簡単に結果を得られます。研究方法も多様化しています。皆さんは、これからどのように取り組んでいくのでしょうか、楽しみにしています。

終業式に続いて、表彰伝達を行いました。弓道部の近畿大会女子個人第5位、西播大会男子団体第1位や美術部・書道部の兵庫県高等学校総合文化祭特選など、実に30数件の表彰がありました。皆さんの活躍に敬意を表します。

